



【トピックス】中心市街地活性化に期待！

## 「TENAMUビル」オープン！

まちなか複合施設「TENAMUビル」が完成しました。2階の交流スペースには、市が「木育スペース」・「まちライブラリー」・「フードラボ」を設置しています。

**【木育スペース】**  
未就学児などの子どもたちが親子で遊べるスペースです。木製の滑り台やジャ

● 問  
TENAMUビル  
交流スペース  
TEL 22・1076

### 2階の交流スペース 市民の憩いの場に

市が設置した2階の交流スペースは、気軽に立ち寄り、幼児から高齢者まですべての世代の交流拠点となる場所となっています。交流スペースは、3つのエリアに分かれています。

● 問  
これらエリアでは、1月から講座などの事業を開始します。原則、無料開放エリアですが、生涯学習イベントや自主講座での貸出もできます。申請方法など詳しくは、問い合わせください。

**【まちライブラリー】**  
市民から思い入れのある本を約3000冊寄贈いただき設置されています。誰でも自由に本を読むことができ、一回一人2冊までの貸出もしています。本には、メッセージカードが挟まれており、本を通じた交流も育むことができます。

**【フードラボ】**  
調理器具などが完備されたキッチンです。食のイベント、料理教室や六次産業化による商品開発などで活用できます。

### 中心市街地活性化の 拠点となる施設

12月9日、まちなか複合施設「TENAMUビル」が完成しました。同施設は、地元企業などの出資で設立された小林まちづくり(株)が建設。中心市街地活性化の拠点として期待されています。1階にはスーパ、2階は交流スペースのほか、小林商工会議所などが入るオフィススペース、3階から5階は賃貸マンションとなっています。

小林の  
わけもん  
Vol.20

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

小林看護医療専門学校

医療秘書学科2年

くらたにあやな  
藏谷 綾菜 さん (20)

小林で働けることがうれしい  
地域で活躍できる人になりたい

藏谷綾菜さんは、医療秘書学科の1期生。4月から、市内医療機関での就職が内定しました。  
母がヘルパーの仕事をしており、その影響で医療や福祉に興味を抱くように。小林秀峰高校福祉科を経て、さらに知識を深めるため、同校へ進みました。  
「学校の雰囲気がとてもよく、勉強を苦に感じることはありませんでした」。  
診療報酬や調剤管理など

の事務の技能認定試験から手話など病院でよく利用される検定などを受験し、授業や病院での実習など忙しいなか、学習を続け、10以上の試験に合格。その資格を武器に、就職活動でも第一志望に合格しました。  
「大好きな小林で働けるのがうれしい。地域で活躍できる社会人になりたい」。  
小林の未来を支える若者が、夢に向かって大きな一歩を踏み出します。



医療秘書学科1期生は4人。全員が第一志望の病院に合格しました。同校では、現在願書を受付中。詳しくは、同校ホームページで確認ください。

### Pickup Event

1/28

### 第67回こばやし駅伝競走大会

日時／1月28日(日)  
時間／9時30分スタート  
場所／市陸上競技場 スタートゴール

毎年1月に行われるこばやし駅伝競走大会は今年で67回目を迎えます。各校区の代表の小学生から大人までが参加し、地域の絆を胸にタスキをつなぎます。多くの皆さまのご声援をお願いいたします。  
※選手走行中は、コース内への車両の乗り入れはご遠慮下さい。

● 問 = スポーツ振興課 TEL 22 - 7911



< 昨年のこばやし駅伝競走大会から >

1・2 各中継所でのタスキリレー 3 優勝を果たした小林校区 A  
4 競技終了後には、鯉こくのふるまいも行われました